

建築技術2006年総目次

屋根防水の被害と設計施工上の対策	岩本憲三	② 136
壁面および開口部の被害と設計施工上の対策	豊沢貢	② 140
屋根・壁の検討事例		
アスファルトルーフィング葺屋根被害からの改善	川西毅	② 146
シート防水機械的固定工法の耐風圧性評価	中村修治	② 148
アルミパイプルーバーと鋼板サンドイッチパネル外装の技術検討	小川清則	② 150

3月号 (No.674) 特集

住まいの音環境とトラブル対策

監修：井上勝夫

1. 集合住宅における音環境関連のトラブル動向	井上勝夫	③ 88
2. 音環境の基礎知識	井上勝夫+畠田隆太	③ 92
3. 騒音・振動をめぐるトラブル訴訟と法的判断	坂本宗一	③ 98
4. 集合住宅の音環境設計のポイント	中川清+宮島徹	③ 105
5. 音環境性能のウィークポイント対策		
外周壁・開口部の遮音対策	古賀貴士+吉村純一	③ 116
界壁・間仕切壁の遮音対策	古賀貴士	③ 120
床衝撃音対策	中澤真司	③ 126
給排水騒音対策	平松友孝	③ 134
共用設備からの固体音対策	稲留康一	③ 142
発生原因がわかりにくい音	安岡博人	③ 148
6. 既存建物の改修に関する音環境トラブルの対処法	渡辺允敏	③ 156
7. 基準規格関係の動向		
住宅性能表示制度の動向	平光厚雄	③ 161
JIS関連の規格動向	吉村純一	③ 165

4月号 (No.675) 特集

実大振動実験を木造住宅の構造設計に活かす

監修：大橋好光

1. 実大振動実験と木造住宅	大橋好光	④ 100
2. 実大振動実験と要素性能		
実大水平加力実験と振動台実験	綿引誠	④ 104
耐力壁（筋かい・面材耐力壁）の振動台実験	町田健一	④ 106
加力速度と壁の性能	野口弘行	④ 108
振動台実験における柱頭・柱脚の応力	高橋仁+橋本敏男+渡部歩+稲山正弘	④ 111
偏心と振動台実験	腰原幹雄	④ 114
3. 実大振動実験と構法		
多度津振動台における軸組構法木造住宅の実験	大橋好光	④ 116
在来軸組工法（標準試験体）	五十田博+橋本敏男	④ 120
木造軸組構法住宅3階建	伊藤嘉則+大橋好光	④ 124
木質接着パネル構法の振動特性	梶川久光	④ 128
木造ラーメンフレームの振動特性	那須秀行	④ 132
ユニット式枠組壁工法	星信	④ 136
スウェーデン式木質パネル工法	出蔵達也+本村明日香+宮澤健二	④ 140
木質接着パネル構法の制振に関する取り組み	梶川久光	④ 145
免震工法	平野茂	④ 150
既存木造住宅の移築復元倒壊振動実験	宮澤健二	④ 153
移築した既存木造住宅の耐震補強・無補強実験	槌本敬大	④ 158
4. 実大振動実験と設計法		
実大振動実験と許容応力度設計	河合直人	④ 162
振動実験と保有水平耐力設計法	大橋好光	④ 165
実大振動実験と限界耐力計算	五十田博	④ 168
実大振動実験と時刻歴応答解析	三宅辰哉	④ 170
実大振動台実験とエネルギー法	五十田博	④ 172
5. 木造住宅の耐震設計はどこまで進んだか	坂本功	④ 174

1月号 (No.672) 特集

【木造住宅】断熱リフォームの計画と実践

監修：坂本雄三+南雄三

木造住宅の断熱リフォーム	南雄三	① 80
対談・断熱リフォームは将来の価値づくり	坂本雄三+南雄三	① 84
木造住宅の断熱リフォームの計画と施工技術の概要	南雄三	① 92
【断熱リフォームの実践】		
断熱リフォームの計画	鈴木大隆	① 96
断熱リフォームの施工	今井正晴	① 102
【開口部の断熱リフォーム】		
窓・断熱改修の基礎知識	本間義規	① 112
窓の断熱改修部材	本間義規	① 118
【断熱リフォームの関連技術】		
断熱改修が招く内部結露	土屋喬雄+松岡大介	① 120
調湿による対症療法	岩前篤	① 124
暖房改修計画	長土居正弘	① 128
遮熱塗料（高反射性塗）、断熱塗料の効果	黒木勝一	① 134
住宅設備機器の更新・改修における省エネ化	澤地孝男	① 136
【断熱リフォームと耐震】		
耐震化との兼ね合い	大橋好光	① 141
【断熱リフォームの実例】		
屋根撤去および外壁付加断熱工法による改修	植田優	① 144
「再築」の可能性	鈴木悟	① 146
パネルを使った断熱気密改修	後関和之	① 148
オール電化イノベーションシステム	大口勇	① 150

2月号 (No.673) 特集

雨風の被害に学ぶ屋根・壁設計マニュアル

監修：石川廣三

雨風と建築		
雨と建築	石川廣三	② 88
風と建築	田村幸雄	② 90
最近の台風による建築被害	奥田泰雄	② 92
屋根・壁の性能と試験法		
要求性能と規基準	古賀一八	② 96
雨風の負荷に要求される課題	茅野紀子	② 100
水密・耐風試験	伊藤弘	② 104
雨風と屋根・壁の計画		
雨風の挙動の解剖	石川廣三	② 108
漏水が起こりやすい部分とその標準的な納まり	福田一夫	② 114
雨風と屋根・壁の設計・施工		
折板屋根、金属屋根の被害と設計施工上の対策	渡辺博司	② 130

5月号 (No.676) 特集

溶接を極める鉄人の技

監修：青木博文

1. 建築溶接の現状と課題	中込忠男	⑤ 104
2. 建築物における溶接部	山田哲	⑤ 108
3. 鉄骨接合方法の選択と接合部のデザイン [用語から伝える建築溶接]	柴田育秀	⑤ 110
4-1 <溶接の種類>	三村麻里	⑤ 114
・融接と圧接 ・完全溶込み溶接 ・部分溶込み溶接		
4-2 <溶接方法>	時野谷浩良	⑤ 118
・マグとミグ ・炭酸ガスアーク溶接 ・サブマージアーク溶接		
4-3 <溶接材料>	護雅典典	⑤ 120
・SS材 ・SM材 ・SN材 ・TMCP鋼 ・冷間成形角形鋼管		
4-4 <温度管理>	藤本信夫	⑤ 123
・入熱とパス間温度 ・ボンド部と熱影響部 ・予熱 ・硬さ試験		
4-5 <溶接強度と変形>	松本由香	⑤ 126
・脆性破壊と延性破壊 ・シャルピー衝撃試験 ・残留応力		
4-6 <溶接施工>	松下眞治	⑤ 129
・スカルップとノンスカルップ ・エンドタブ ・裏当て金		
4-7 <溶接欠陥>	細澤治+前澤澄夫+後藤和正	⑤ 136
・アンダーカット ・オーバーラップ ・ピットとブローホール		
4-8 <溶接検査>	護雅典典	⑤ 142
・表面欠陥検査 ・内部欠陥検査 ・超音波探傷試験 (UT)		
4-9 <溶接工事の管理>	護雅典典	⑤ 145
・溶接環境 ・溶接姿勢 ・工場グレード ・溶接技能者資格		
4-10 <溶接図面>	嶋徹	⑤ 150
・溶接記号 (基本記号と補助記号) ・溶接標準図		
5. 溶接接合部の基本ディテール	丸岡義臣	⑤ 152
6. 鋼板構造、メッシュ構造のディテール	佐藤淳	⑤ 160
7. 材料による溶接性・異種部材の溶接方法	丸山敏治	⑤ 166
8. 溶接ひずみの調整方法	古藤凱生	⑤ 170
[事例紹介]		
9-1 エンボスプレートによるサンドイッチパネル構造の溶接 /SSM管野美術館	新谷真人+高橋和志	⑤ 174
9-2 十字柱の仕口をつくる /写真家のシャッターハウス	星野修一	⑤ 176
9-3 3次元曲面ファサードを構成する極厚フラットバーの溶接継手 /国立新美術館	人見泰義	⑤ 178
9-4 モックアップで検証された溶接性 /横須賀市美術館 (仮称)	金田勝徳	⑤ 180

6月号 (No.677) 特集

現場技術者のためのRC造のひび割れ防止対策

監修：今本啓一+中田善久

1. コンクリートのひび割れは宿命か、抑制できるか	笠井芳夫	⑥ 100
2. 有害なひび割れと無害なひび割れ	今本啓一	⑥ 102
3. 顧客 (買主) 側から見たひび割れ	天野博文	⑥ 108
4. 意匠設計におけるひび割れ防止対策	福田一夫	⑥ 112
5. 構造設計におけるひび割れ防止対策	深井悟	⑥ 116
6. 材料の選択におけるひび割れ防止対策	中田善久	⑥ 120
7. 施工計画におけるひび割れ防止対策	江口清	⑥ 124
8. 施工部位別におけるひび割れ防止対策 耐圧盤/地中梁/フーチング	佐藤孝一	⑥ 132
壁/柱、梁	黒岩秀介	⑥ 135
開口部/梁貫通孔およびそのほかの貫通孔/埋込み配管、ボックス類	和泉章登志	⑥ 140
デッキプレート系スラブ/コンクリート系合成スラブ/土間床スラブ	閑田徹志	⑥ 144
屋上スラブ/バラベツト	並木哲	⑥ 148
外部廊下/庇/バルコニー	西田朗	⑥ 152
9. 特殊形状の建物のひび割れ防止対策 TOD'S参道ビルにおけるひび割れ防止対策	佐藤敏之+井上孝之	⑥ 156

アイルランドシティ中央公園中核施設におけるひび割れ防止対策

瀬古繁喜+懸塚正明 ⑤ 158

10. 仕上工事におけるひび割れ防止対策	横須賀誠一	⑤ 160
11. 経年劣化とひび割れ診断・補修方法	小柳光生	⑤ 164
12. ひび割れ制御に関する新しい指針 指針の特徴と概要	三橋博三	⑤ 168
性能設計例	閑田徹志	⑤ 172

7月号 (No.678) 特集

最適な住宅の基礎地盤

監修：藤井衛+若命善雄

I. 住宅地盤調査の信頼性と最適な基礎設計	若命善雄	⑦ 84
II. 地盤における今後の展望 支持力・沈下に関する最近の動向	工藤賢二	⑦ 87
液状化に関する最近の動向	真島正人+船原英樹	⑦ 95
III. 調査・診断の現状 (問題点) と解決方法 調査の現状	藤井衛+安達俊夫	⑦ 100
スウェーデン式サウンディング (SWS) 試験	安川郁夫	⑦ 102
標準貫入試験	田部井哲夫	⑦ 106
三成分コーン貫入試験	高田徹+若命善雄	⑦ 110
IV. 補強工法の現状 (問題点) と解決方法 補強工法の現状	藤井衛+安達俊夫+佐藤隆	⑦ 114
浅層地盤改良工法	伊集院博	⑦ 116
建物を支えるセメント系改良地盤の原位置・非破壊検査法	浅香美治+安部透+桂豊	⑦ 120
柱状改良工法	松下克也	⑦ 122
小口径鋼管を用いた地盤補強工法	佐藤隆	⑦ 126
テーパー形状杭工法の支持力特性	佐藤隆	⑦ 128
複合地盤 (細径鋼管による地盤補強) 工法	長尾俊昌+真島正人+福田一久	⑦ 132
V. 建物の修正の現状 (問題点) と解決方法 鋼管圧入工法による沈下修正	伊奈潔	⑦ 136
注入工法	岡野泰三+高田徹	⑦ 140
VI. 住宅地の現状 (問題点) と解決方法 宅地造成の現状 (課題) と解決方法	西村真二	⑦ 144
傾斜地の現状 (課題) と解決方法	橋本隆雄	⑦ 147
宅地擁壁の地震などによる被害と現状	西村真二	⑦ 153
VII. 戸建住宅の基礎・地盤に関する紛争	藤井衛	⑦ 156

8月号 (No.679) 特集

耐震補強による新感覚の建築再生

監修：和田章+金箱温春

[総論]		
耐震設計、自由にもっとデザイン	和田章	⑧ 92
建築改修の素晴らしさ	青木茂	⑧ 94
耐震改修がもたらす資産価値/三つの側面	町山公孝	⑧ 98
[基本編]		
建築物の耐震性の基本知識	安部重孝	⑧ 100
耐震補強・改修の基本と応用/耐震改修の構造デザインに向けて	金箱温春	⑧ 104
[事例編]		
耐震補強を手がかりとしたデザインへの挑戦 /八女市立福島中学校屋内運動場	青木茂	⑧ 110
開放型廊下の増築による耐震性向上と長寿命化 /横浜女学院新館	服部範二	⑧ 113
ファサードエンジニアリングと耐震改修の統合 /東京工業大学緑が丘1号館	竹内徹	⑧ 116
歴史的な周辺環境に融和した耐震補強 /東京大学赤門総合研究棟	綾井新+油谷都夫+松村幸保	⑧ 120
老舗デパートの耐震補強と外装リニューアル /松屋銀座	高島謙一+永井裕	⑧ 122

増築棟との一体化による戦後モダニズム建築の耐震改修 ／東京国立近代美術館	横田重雄	⑧ 125
組構造の歴史的銀行建築をメガストラクチャー化 ／ルネスホール（旧日本銀行岡山支店）	西澤英和	⑧ 128
増築棟との一体化による煉瓦造歴史建造物の耐震改修 ／立教大学第1食堂	横田重雄	⑧ 131
斜張橋の構造原理を活かした耐震補強 ／聖学院小学校	荒木玄之	⑧ 134
建物の意匠性を維持する免震レトロフィット ／中部大学9号館	川口衛＋阿籬有士	⑧ 136
外装全面改修と接着工法による高層建築の制振ブレース補強 ／ホテルニューオータニ本館	土屋中＋原田公明＋林博之	⑧ 138
[実践編]		
耐震改修促進法の概要	春原匡利	⑧ 141
耐震診断と補強設計の実務	中澤昭伸	⑧ 144
耐震補強工法の種類と効果	清水泰＋周建東	⑧ 154
耐震補強工事の施工	藤村勝	⑧ 164
耐震補強工事の概算コスト	阪本正雄	⑧ 172

9月号 (No.680) 特集

非構造部材の耐震設計・施工の安全性を問う 監修：清家剛

1. 総論・非構造部材の耐震安全性の重要性と現状	清家剛	⑨ 96
2. 非構造部材の地震被害が語るもの	脇山善夫＋清家剛	⑨ 98
3. 非構造部材の耐震設計の基本		
設計実務者からみた建物と非構造部材	安達和男	⑨ 102
構造実務者からみた構造体と非構造部材	小堀徹	⑨ 104
研究者からみた構造体と非構造部材	山田哲	⑨ 106
非構造部材の耐震性能に関する規基準と変遷		
	脇山善夫＋清家剛	⑨ 108
非構造部材の耐震安全性の目標	名取発	⑨ 112
非構造部材の力学的特性と検討事項	名取発	⑨ 116
4. 非構造部材の耐震設計・施工の要点		
ALCパネル・押出成形セメント板	佐藤考一	⑨ 121
カーテンウォール	倉斗道夫	⑨ 126
ガラス壁	井上朝雄	⑨ 130
ガラス窓	坪内信朗	⑨ 134
出入口扉	富松太基	⑨ 136
石張り・タイル・左官	古賀一八	⑨ 138
間仕切壁・内装仕上材	坪内信朗	⑨ 142
天井	西山功	⑨ 144
ガラス防煙垂壁	清家剛	⑨ 152
エキスパンションジョイント	西田和生	⑨ 153
家具・什器	金子美香	⑨ 154
非構造部材と設備機器の取合い	倉斗道夫	⑨ 157
5. 設備の耐震設計・施工の要点		
建築設備機器・配管類の耐震安全性	木内俊明	⑨ 160
エレベータの耐震安全性	寺本隆幸	⑨ 164
6. 既存建築物の非構造部材の耐震安全性のチェックポイント		
	栗田紀之	⑨ 168

10月号 (No.681) 特集

木造軸組住宅の壁量設計と構造計画

木造軸組住宅の構造設計の現状と課題	大橋好光	⑩ 92
木造軸組住宅の構造計算ルート	大橋好光	⑩ 94
壁量設計の成り立ち	河合直人	⑩ 96
建物の形状と壁配置の考え方	山辺豊彦	⑩ 100
壁量設計のステップ		
ステップⅠ. 壁量設計の流れ	小口亮	⑩ 104
ステップⅡ. 各部構造のチェックポイント	小口亮	⑩ 106
ステップⅢ. 住宅モデルによる壁量設計例	齊藤年男	⑩ 116

監修：大橋好光

壁量設計Q&A

[特殊形態]

Q1～Q3. 吹抜け／スキップフロア／ホームエレベータ宮澤健二	⑩ 128
Q4～5. オーバーハング	上廣太 ⑩ 134
Q6～7. 小屋裏利用／大屋根	本岡淳一 ⑩ 136
Q8. 車庫付き住宅	藤野栄一 ⑩ 138
Q9～11. 下屋／狭小間口住宅／大スパン	腰原幹雄 ⑩ 140
[壁]	
Q12～13. 耐力壁配置／耐力壁範囲	川上修 ⑩ 143
Q14. 壁倍率の低減	杉山逸郎 ⑩ 147
Q15～17. 胴縁面材張り／石こうボード準耐力壁／斜め壁要素	
大橋好光＋森尻謙一＋坂横義夫＋鴨下順司	⑩ 149
Q18～20. 開口付き耐力壁／釘のせん断力／合板壁と筋かい壁	
鷲海四郎	⑩ 152
[壁配置]	
Q21～22. 偏心率計算／直下率	大橋好光 ⑩ 156
[床]	
Q23～26. 奥行き長さ／火打ち土台／告示以外の仕様／剛床か柔床か	
野口弘行	⑩ 159

[接合部]

Q27～28. N値計算以外／準耐力壁等の考慮	河合直人 ⑩ 166
Q29～30. アンカーボルトのせん断／柱がずれている場合の引抜力伝達	植本敬大 ⑩ 168
Q31～32. 壁線間隔が4mを超える床／出隅が鈍角の場合	
河合直人＋植本敬大	⑩ 170
Q33～36. 出隅柱の引抜力／柱頭柱脚の接合部仕様／筋かいの補正值／告示以外の仕様	小野泰 ⑩ 172
Q37～40. 接合部仕様／仕様が例示されていない部分	室屋啓和 ⑩ 176

[基礎]

Q41～47. 地盤調査方法／補強の程度／根入れ／隅部の補強範囲／べた基礎／布基礎間隔／基礎の段違い	岡本憲尚 ⑩ 180
--	------------

[横架材]

Q48～49. 耐風梁／スパン表の活用方法	坂横義夫 ⑩ 188
-----------------------	------------

11月号 (No.682) 特集

施工図を読み解く箇所

		監修：浦江真人
		浦江真人 ⑪ 92
I. 施工図を読めないと困ること		
II. 設計者の施工図を読む		
前川建築設計事務所／熊本県立美術館	中田準一	⑪ 96
坂倉建築研究所／神奈川県立近代美術館	北村紀史	⑪ 97
山下設計／NHK放送センター	森暢郎	⑪ 98
内藤廣建築設計事務所／海の博物館	川村宣元	⑪ 99
III. 施工図とは	宗永芳	⑪ 100
IV. 施工計画図とは	宮川和雄	⑪ 108
V. 施工図を読み解くキーワード	伊藤晶子	⑪ 116
VI. 総合図の役割と読み取るポイント	横野雄二	⑪ 124
VII. 施工図を読み解くポイント		
躯体図（RC造）	福田明＋森元一＋河野有	⑪ 132
設備施工図	松島俊久	⑪ 148
仕上施工図	山本浩文	⑪ 158
金物製作図	山本浩文	⑪ 166

12月号 (No.683) 特集

都市をつくる最前線の集合住宅－集合住宅の形式と技術

		監修：北山恒
		北山恒 ⑫ 92
集合住宅のデザインと技術		
住まいの集合にみる可能性	篠原聡子	⑫ 96

都市空間と集合住宅	高見沢実	⑩ 100	スロープの耐火設計	池田憲一+土屋伸一	③ 38
[変貌する集合住宅の断層]			空間の特徴と避難計画	鈴木貴良	③ 40
水まわりの窓側配置〈バンビル〉	日野雅司	⑫ 102	アクリルウレタン化粧フェノール樹脂板の外装		
浴室中心・現代長屋〈リネア／【li:nea】〉	山岡嘉彌	⑫ 104		原田忠行+落合和久	③ 41
可動間仕切による多様な空間〈superar kinuta〉	篠原聡子	⑫ 106	PCカーテンウォール板による外装	妹尾正和	③ 42
合理的な開放性〈上中里の集合住宅〉	川辺直哉+阿部透	⑫ 108			
無窓のファサード〈調布の集合住宅A〉		⑫ 110	MIKIMOTO Ginza 2		
ミニ戸建て開発〈船橋のミニ戸建て開発A・B棟〉			伊東豊雄建築設計事務所+大成建設(株)一級建築士事務所		④ 20
	工藤徹+江尻憲泰	⑫ 112	シームレスなファサード	水沼靖昭	④ 26
都市居住における独立性と連続性〈egota house A〉			新たな可能性をもつ構造	佐々木睦朗	④ 28
	遠藤康一+金箱温春	⑫ 114	鋼板コンクリート構造の計画と検証	細澤治+早部安弘	④ 30
水まわりの外周配置〈MESH〉	千葉学+梅沢良三	⑫ 116	施工精度「ゼロ」への挑戦	北口雄一	④ 34
分節されたワンルーム〈船橋アパートメント〉			モックアップによる技術検証	水沼靖昭+新井健太	④ 36
	大井裕介+久米弘記	⑫ 118	開口部のディテールと店舗内階段	水沼靖昭+新井健太	④ 38
狭小敷地への解放〈TEM〉	ヨコミゾマコト	⑫ 120			
オフィスからのコンバージョン〈Lattice aoyama〉	武藤浩	⑫ 122	KB	画工房	④ 40
スペースブロックとダブルスキン〈スペースブロック・ノザワ〉			PCの造形美を引き出す明快な構成	豊嶋守+目黒泰道	④ 44
	赤松佳珠子	⑫ 124	構造と意匠の融合	徐光+加藤元樹	④ 46
ゼロロット住宅〈等々力のカレージハウス〉	千葉学+梅沢良三	⑫ 126	狭小地での施工と外断熱	古巡	④ 48
環境をつくる〈森山邸〉	高橋一平+アラン・バーデン	⑫ 128			
voidの複合〈slash/kitasenzoku〉	篠原聡子+中田捷夫	⑫ 130	AKSビル(東京青果秋葉原ビル)	竹中工務店	⑤ 16
住棟の連結〈洗足の連結住棟〉	浜真理子+金田勝徳	⑫ 132	環境の構造化とPC表現	萩原剛	⑤ 20
			ユニットカーテンウォールの施工計画	鷲尾英一	⑤ 26
[集合住宅を構築するテクニック]					
集合住宅をユニットから考える 技術編 A to Z					
	木下庸子+渡辺真理	⑫ 134	神谷町サンケイビル	竹中工務店	⑤ 28
架構方式・構造躯体のテクニック	金田勝徳	⑫ 146	整形な最大オフィス床面積を成立させる構造	田村彰男	⑤ 35
スラブ構築のテクニック	江尻憲泰	⑫ 153			
温熱・空気環境のテクニック	佐藤英治	⑫ 156	澁谷山東福寺涅槃堂	三浦慎建築設計室	⑤ 38
音環境のテクニック	敷下満	⑫ 160	PCを選ぶこと	三浦慎	⑤ 42
設備更新のテクニック	田中勝彦	⑫ 164	4枚のPCワッフル壁で申刺しの鉄骨格子床	佐藤淳	⑤ 46
素材とメンテナンス	藤森正純	⑫ 166	PCワッフル壁による納骨堂の施工	田辺憲一	⑤ 50
事業計画における戦略	織山和久	⑫ 168			

architectural design

しもきた克雪ドーム・ウェルネスパークセンターハウス

原広司+アトリエ・ファイ建築研究所+大成建設一級建築士事務所	① 20
多様体の風景	原広司 ① 16
しもきた克雪ドームの全体計画	原田昌樹 ① 26
構造計画	細澤治+水谷太朗 ① 34
膜計画	斉藤嘉仁+宮野学 ① 38
雪対策	細澤治+小竹達也 ① 40
環境計画	大原信成+御器谷良一+廣川純一 ① 42
施工計画	菅野章+加藤卓司 ① 44
防災計画	大原信成+高橋広直 ① 46

鳥根県芸術文化センター

内藤廣建築設計事務所	② 16
反時代的考察	内藤廣 ② 26
シームレスという隠れたテーマ	好川拓 ② 30
益田の風景を映す赤瓦	李仁敦 ② 32
現場打ちコンクリートで単純につくる意味	岡村仁 ② 34
現実的な理想案を理想的な現実案にする試み	伊東正示 ② 38
内部の壁面形状と音響	唐津誠 ② 39
外壁瓦における計画と施工	加賀田正実 ② 40
スギ板打放しの折版壁構造における計画と施工	加賀田正実 ② 42

茅野市民館

古谷誠章/NASCA+茅野市設計事務所協会	③ 16
人々の交流する「駅」	古谷誠章 ③ 26
美的空間と構造	田中彌壽雄 ③ 30
マルチホールとコンサートホールの最強コンビ	伊東正示 ③ 32
マルチホールの空気浮上式客席ワゴン	村松英章+小塩英彦 ③ 34
多目的ホールと専用ホールの音響設計	福地智子 ③ 36

立教大学新座キャンパス 研究教育情報関係施設 6号館

立教大学/新座キャンパス-おだやかな再開発-	日建設計	⑥ 20
プレキャストコンクリートによる空間と外装デザイン	山崎隆盛	⑥ 28
PC構造のよさを活かした構造計画	原田公明+村上博昭	⑥ 32
美しさを追求したPC工事	前田春紀+和智美徳	⑥ 40

ショーワ本社

新しいオフィスデザインを求めて	小野設計	⑥ 44
内外に情報を発信するために	牛島和果+堀田荏生一	⑥ 48
	堀田荏生一+神野恒光	⑥ 50

丸岡南中学校

丸岡南中学校	シーラカンズK&H	⑦ 20
自然環境のなかの新たな学びの拠点	堀場弘	⑦ 26
これからの教育空間-教科センター方式を通して	長澤悟	⑦ 33
みんなの思いを結集して	水崎亮博	⑦ 34
かたちの具現化-プランニング/生徒たちの学習空間/学ぶための仕掛け		
づくり/木のぬくもり/屋内広場/パッシブデザイン/光のデザインと		
ランドスケープ	高橋良和+渡辺司+吉楽広敦	⑦ 39
大平面を一体とした構造	新谷真人+森部康司	⑦ 42
サインデザイン	奥村昭夫	⑦ 46
床吹出し空調の設計	手鹿廣一	⑦ 47
大平面の躯体とホルダーの施工	辻本秀明	⑦ 48

いわて県民情報交流センター aiina

日本設計+曾根幸一・環境設計研究所+久慈設計	⑧ 58	
ひと・情報・環境	曾根幸一	⑧ 68
複合機能の発揮/施設の全体構成	福田卓司+田口博之	⑧ 70
賑わいの創出-I/デザインワーク	田口博之	⑧ 72
賑わいの創出-II/活動・光・装置	福田卓司+野平展丘	⑧ 74
ガラスファサードと換気システム/外装計画	野平展丘	⑧ 76
アトリウムの換気システム/空調計画	北原知治	⑧ 78

アトリウムに浮かぶ2つのボックス／アイーナホールの設計

魅力的なアトリウム／避難計画・耐火設計	尾形光男	⑧	80
空間を束ね支える構造体／構造計画	尾形光男＋鈴木貴良	⑧	82
複雑な空間を組み上げる／鉄骨建方	川村満＋藤田哲也	⑧	84
	吉田定展	⑨	87

高龍寺梁川法務所納骨堂

緩やかな時を刻む建築	スタジオトボス＋田中絵理建築設計事務所	⑨	16
伸びやかな空間ををむPC構造	谷口大造	⑨	24
冬季におけるPCの施工	横山太郎	⑨	26
	中田敏之	⑨	28

国営昭和記念公園 花みどり文化センター

成長する公園の建築	緑の文化ゾーンセンター施設設計	⑨	30
空気の流れを感じられるサッシ	伊東・クワハラ・金箱・環境エンジニアリング設計共同体	⑨	30
新しい映像展示のしくみ「SIMPLE」	貝島桃代	⑨	38
	桑原立郎	⑨	39
	金箱温春	⑨	40
	鈴木雅和	⑨	44

青森県立美術館

コンペ時におけるプロジェクトの発想	青木淳建築計画事務所	⑩	20
美術館の全体計画	青木淳	⑩	32
大規模で複雑な構造体のルール	西澤徹夫	⑩	34
組構造カーテンウォールによる外装計画	金箱温春	⑩	36
内外に用いられた大面積の「土」	西澤徹夫	⑩	40
展示室での取組	寶神尚史	⑩	42
美術館のマーク・ロゴデザイン	寶神尚史	⑩	46
大空間の空調	菊地敦己	⑩	47
仮設大屋根による施工	村田博道＋吉田崇	⑩	48
	小野哲郎	⑩	50

珠洲市多目的ホール

まちづくりを見据えた設計プロセス	長谷川逸子・建築計画工房	⑪	20
珠洲市多目的ホールの運営	長谷川逸子	⑪	28
雲をイメージした大屋根の構造	津枝勝見	⑪	30
「雲」－非建築的なるもの	城所竜太	⑪	32
地下ピットを利用した空調・換気設備	工藤宏仁	⑪	35
多種の演目に対応するための音響設計	瀨在裕	⑪	36
原っぱに点在する家具	高橋顕吾＋清水摩	⑪	37
	平野崇	⑪	38

いちとにぶんのいちView

「景」と「響」	河江正雄建築設計事務所	⑪	40
特別な眺望の価値	河江正雄	⑪	46
眺望を最も活かす「鳥籠構造」	一宮博史	⑪	47
斜め柱の施工	徐光＋照井健二＋照井清道	⑪	48
2階床と下屋の鉄骨工事	田中泰秀＋今村勝彦	⑪	50
ウインチを用いた移動システム	横山守	⑪	51
	松本康一	⑪	52

成蹊大学情報図書館

人と図書空間の新たな構築と「静かさのレイヤー」によるゾーニング	坂茂建築設計	⑨	20
意匠＝構造を実現する構造計画	平賀信孝	⑫	30
アトリウムに浮かぶ閲覧室の施工	吉原正＋佐藤琢也＋菅井啓太	⑫	34
LSLを用いた大屋根トラスの施工	秋山秀樹＋西郷一夫	⑫	38
フルPC書架の製作と施工	秋山秀樹＋西郷一夫	⑫	40
	秋山秀樹＋西郷一夫	⑫	42

特別企画・特別記事・特別寄稿

木造系			
木造住宅の耐震化をめざした金物などの活用	小野泰	④	70
工学的に性能が保証できる木質構法	伊藤洋路	④	80
木造住宅の耐震補強構法の現状と展望	宮澤健二	⑩	72

施工系

集合住宅における在来工法と工業化工法のコスト比較	河谷史郎	②	68
スタジアム建設における施工合理化技術			
珠洲市多目的ホール建設工事報告	安田勝彦＋岡田大作＋紀伊周久	②	72
耐震鉄骨建築仕口部の課題と解決策	内田昌克	⑤	182
再度、SN材について考える	永田匡宏	⑤	185
RC造の補強鉄筋の重要性	豊島光夫	⑥	76
打放しコンクリートの表面保護の重要性	佐藤紀男	⑥	82
打放しコンクリートのリニューアル	吉田晃	⑥	85
いわき平競輪場メインスタンド・バンク建設工事			
	亀尾保＋蔵元泰洋＋田辺憲一	⑨	82

環境・設備系

基礎断熱とシロアリ被害の現状	神谷忠弘	①	152
AVルームの音響設計	川井洋	③	170
安全性、快適性からみた二重床の性能設計	横山裕	③	72
建築物における雷保護の現状と動向	高橋健彦	⑤	74
屋上・壁面緑化の現状と展望	NPO法人屋上開発研究会	⑩	77
床暖房の室内環境効果と施工上のポイント	折茂英樹＋鈴木但己	⑪	76
環境保全のための断熱材の種類と選択	本間義規	⑫	66
シロアリ被害から住宅をプロテクトする	鈴木憲太郎	⑫	70

基礎・地盤系

建築基礎構造設計指針による沈下修正式・応力式の問題点と修正沈下式			
修正応力式の提案	平井弘義	⑥	87
韓国・金浦空港での沈下修正工事	川口太	⑦	164
柱頭免震の現状と動向	宮崎光生＋西村幸洋＋水江正	⑦	78
住宅地盤補強工法の現状と動向	伊勢本昇昭	⑦	160

外装・仕上系

金属屋根の風疲労損傷評価と熱伸縮特性	飛田春雄	②	154
タイル張り仕上げの性能と剥落防止の要点			
外装タイル張りの未来思考	小笠原和博＋名知博司＋鳥山真司	③	66
野平修＋船津祐司＋小笠原和博＋久住明＋牧野純三＋秋本雅人		④	84
改正大気汚染防止法の概要と環境対応型塗料	本橋健司	④	76
超高層ビルにおける外装リニューアル工事実施マニュアル			
	野平修＋木崎龍彦＋平野剛＋野正明	⑤	90
機能性内装建材への新たな期待	寒河江昭夫	⑪	80

耐震偽装関連

座談会 耐震強度偽装問題と法制度 設計は人々への愛			
	金箱温春＋松本光平＋山口昭一＋和田章	⑤	78
構造計算書偽装問題に対応した建築基準法等の一部改正	今村敬	⑧	176

地震被害関連

ガラス防煙垂壁の安全性を再確認する	三好清隆	②	78
地震による天井被害の教訓	三好清隆	⑨	172

アスベスト関連

既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その1)遊佐秀逸	⑧	42
既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その2)遊佐秀逸	⑨	75
既存建築物のアスベスト含有建材への対処法を探る(その3)遊佐秀逸	⑫	78

その他

音問題、ひび割れ問題を中心とする住宅トラブルの動向	工藤忠良	⑥	176
建築検査確認支援システム	川上修司＋鈴木章＋茅野昌明	⑧	50
住宅性能表示制度「開口部の侵入防止対策」評価と対応方法	木寺康	⑨	70

マー複合体①	小川晴果 ⑥ 204
最終回 環境負荷低減(環境循環型社会)を考慮したコンクリート・ポリマー複合体②	小川晴果 ⑦ 184

連載

一言居士

「植物工場」を見学したい	本橋健司 ① 175
「耐震偽装問題」についての雑感	広沢雅也 ② 167
コストダウン・技術開発・技術者倫理	石井雄輔 ③ 183
最近のニュースからの雑感	中田慎介 ④ 179
入学と卒業(入学試験と就職)	吉田伸郎 ⑤ 191
木造住宅雑感	岡田克也 ⑥ 187
建築施工とIT	石堂修次 ⑦ 167
温故知新	安藤啓 ⑧ 203
自分勝手な時代	舛田卓哉 ⑨ 179
ものづくりの原点帰帰と技術の伝承	木谷宗一 ⑩ 195
信頼を前提とした制度の行方について思う	今村敬 ⑪ 179
説明しにくい構造安全性	富田知己 ⑫ 179

OVERSEAS TOPICS

レンガ造のアーチの崩壊荷重予測に関する非線形有限要素解析	① 176
ロンドンのゴールデンジュビリー歩道橋	② 168
同調液体ダンパー(TLD)を用いたEUの裁判所ビル	③ 184
スペイン・Alicante空港管制塔の風による振動低減策	④ 180
ハンガリーの建築2件	⑤ 192
ハンガリーの多目的スポーツホール	⑥ 188
構造の損傷強さの解析と急速破壊のアナロジー	⑦ 168
構造物の進行性破壊について	⑧ 204
クロイドン・セントラール	⑨ 180
「余高」(Freeboard)不足の液体貯蔵タンクの地震時スロッシング挙動	⑩ 196
ブタペスト、ルーズベルト広場のオフィスビル大改造	⑪ 180
丸太とライムクリートによる合成床パネルの構造特性	⑫ 180

建築とわたし 観・想・考

第6回 住宅戦線異状あり	小須田廣利 ① 178
第7回 木造軸組工法住宅の中での30年	福本雅嗣 ② 170
第8回 建設業とCAD - 過去から未来へ	泉清之 ③ 186
第9回 鉄筋コンクリート造建物の耐震性能設計	林静雄 ④ 182
第10回 津波避難ビルについて	菅野忠 ⑤ 194
第11回 それでも建築行為は続けねばならない	野村辰男 ⑥ 190
第12回 ペンションの開発からログハウスへの取組	片岡泰子 ⑦ 170
第13回 構造物の医者	石井茂 ⑧ 206
第14回 建築と映像のコラボレーション	伊東俊彦 ⑨ 182
第15回 部品(構法)開発業	大野隆司 ⑩ 198
第16回 プレファブリケーションを考え直す	小見康夫 ⑪ 182
第17回 コンクリート構造物の早期劣化問題の解決策	岩瀬文夫 ⑫ 182

PC圧着関節工法入門

第2回 PC圧着関節工法と制振・免震との組合せ	坂田弘安+和田章 ① 192
第3回 実験結果からわかったことはなにか?	松崎育弘 ③ 176
第4回 PC圧着関節工法の構造理論と設計ポイント	黒沢亮平+田邊恵三+中野清司 ⑤ 208

環境に配慮したコンクリート・ポリマー複合体の使い方とその技術の現状

第13回 舗装材	堀田忠義 ① 198
第14回 プレキャスト製品材	小宮山正 ② 190
第15回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体①	白井篤+小林利充 ③ 174
第16回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体②	白井篤+小林利充 ④ 176
第17回 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体③白井篤	⑤ 188
第18回 環境負荷低減(環境循環型社会)を考慮したコンクリート・ポリ	

世界の省エネルギー基準・住宅

唐津智行

第4回 【米国】米国の基準はシミュレーションから仕様の基準まで6つの選択肢がある	② 196
第5回 【加奈陀】暖房エネルギーの種類で差をつけた基準	④ 200
第6回 【EU】建築物のエネルギー性能に関するEU(欧州連合)指令	⑥ 180
最終回 世界の省エネルギー基準の概況 - 部位別性能からエネルギー消費量基準に -	⑧ 190

大洲城天守の復元

第2回 木造天守の構造設計	山田憲明 ② 192
第3回 復元工事に携わって - 未知の世界への第一歩	中村一男+外館寛 ④ 196

建築技術者のための溶接基礎

序 講座「建築技術者のための溶接基礎」連載にあたって奥村誠	⑧ 198
第1回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 <1>	三田常夫 ⑨ 196
第2回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 <2>	三田常夫 ⑩ 212
第3回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 <3>	三田常夫 ⑪ 196
第4回 建築技術者のためのアーク溶接の基礎 <4>	三田常夫 ⑫ 170

いわて県民情報交流センター aiina

第1回 ガラスを創りこむ	野平修+鈴木俊博 ⑩ 80
第2回 ガラスを創りこむ	丸山治+杉本克浩 ⑫ 172

【日本・ドイツ】住宅リフォーム最新事情 南雄三十池田憲昭

第1回 日本とドイツのリフォーム市場の動向	⑩ 190
第2回 日本とドイツの住宅メンテナンス事情	⑪ 172
第3回 日本とドイツの断熱リフォーム事情	⑫ 74

ザ・ボックス(書評)

「現代住居コンセプト117のキーワード」プロスペクター監修	松原弘典 ① 181
「建築家 吉村順三のことは100 建築は詩」永橋為成監修 曾根幸一	② 173
「未来を拓く新しい建築システム」	六鹿正治 ③ 189
「言葉と建築」エイドリアン・フォーティ著	土居義岳 ④ 185
「風景の狩人 - 建築家の視野」鈴木惲著	船越徹 ⑤ 197
「耐震偽装」細野透著	木原碩美 ⑥ 193
「評伝ミース・ファン・デル・ローエ」フランツ・シュルツ著	
「ミース・ファン・デル・ローエ 真理を求めて」高山正寛著	宮崎浩 ⑦ 173
「ストラクチャー・システム - 空間デザインと構造フォルム」Heino Engel著	小林正美 ⑧ 209
「建築の可能性、山本理顕の想像力」山本理顕著	川村則子 ⑨ 185
「モダニズム建築 その多様な冒険と創造」	
ピーター・フランデル・ジョーンズ 著	関和明 ⑩ 201
「清家清 ARCHITECT KIYOSHI SEIKE 1918-2005」	
「清家清」編集委員会編	難波和彦 ⑪ 185
「ガウディの伝言」外尾悦郎著	佐々木睦朗 ⑫ 185

MACRO&MICRO コラム

朱鷺メッセ連絡橋事故を風化させないために	神田順 ① 187
広がりゆく構造デザインの可能性	樋口聡 ① 188
戦後民主主義の空間化	中嶋節子 ② 180
耐力壁が織りなすエンターテイメント	② 181
特別展 できゆくタワーの足元で - 昭和30年代の暮らし	③ 196
坂本功教授最終講義: 木のよいところは、弱さ	腰原幹雄 ⑤ 203
カンダユメラボ活動レポート: カンダのユメがコラボする	
	篠田紀行+安藤哲也 ⑤ 204
「八尾スローアートショー2004, 2005」を通して見えてくるもの	
	山口尚之 ⑥ 200

日本建築学会「男女共同参画社会における建築学」に関する特別研究委員会		鉄骨造建物に対してもガラス制振壁の効果を確認	①	57
	阿部順子 ⑦ 180	耐震安全性が高く、更新性に優れた超高層集合住宅	④	59
町のコミュニケーションは“個人商店”から始まる	南雄三 ⑧ 217	建物を高性能かつ長寿命化する		
星の一生を映し込むガラス	藤川由美 ⑨ 191	知的制振システムを採用した事務所ビル	⑤	54
アルミニウム構造プロジェクト・国際コンテスト		眺望を最大限に確保する超高層集合住宅向け架構法	⑤	61
ALUPROGRTO 2006 報告	斎藤公男+岡田章+宮里直也 ⑨ 192	大幅に性能を向上させた超高層RC住宅向け制振柱	⑤	63
すまい・まち・くらし機構	安全安心センター武蔵野 ⑩ 208	幅広い用途の建物に免震構造を普及・展開中	⑦	51
山本理顕氏ら、邑楽町を提訴		増幅機構を用いた制震装置が摩擦ダンパーで一般評定取得	⑧	25
構造設計とコンピュータ	谷口尚範 ⑫ 191	任意に抵抗力を制御できる制振ダンパーを初適用	⑩	62
母胎住箱：長屋の新提案	田中俊行 ⑫ 192	オフィス業務を継続しながら既存建物を免震化	⑫	55
		制振装置で石油タンクのスロッシングを抑制	⑫	59

BRI news & topics

建築研究所による地震防災広報活動	①	200
平成17年度国土技術政策総合研究所講演会について	②	204
平成17年度建築研究所講演会の開催について	③	200
平成18年度国土技術政策総合研究所予算の概要について	④	206
独立行政法人建築研究所の平成18年度研究開発課題について	⑤	218
平成18年度国土技術政策総合研究所における取り組みについて	⑥	208
独立行政法人建築研究所 第2期中期計画の概要	⑦	188
平成18年度国土技術政策総合研究所における取り組みについて	⑧	222
平成17年度に終了した研究開発課題の成果および評価結果について	⑨	200
平成19年度新規要求課題の紹介	⑩	214
建築研究所における最近の国際協力活動の概要について	⑪	198
国土技術政策総合研究所プロジェクト研究及び平成18年度国総研講演会について	⑫	196

読者コーナーQ&A

方杖の算定方法について	梶田卓哉 ①	204
長柱の弾性曲げ座屈荷重について	園部隆夫 ②	208
接地板スラブの地反力低減と浮き基礎について	真島正人 ③	205
接着パネル構法について	野口弘行 ④	206
全体崩壊形における基礎梁接合部せん断破壊について	福島順一 ⑤	216
通しダイヤフラムの必要長さの算定について	園部隆夫 ⑥	206
高支持力杭の杭頭圧応力度について	清水良成 ⑦	186
大梁に段差を設ける場合について	古田新 ⑧	220
一次設計における基礎の浮き上がりについて	真島正人 ⑨	198
堅い支持層への打込み杭の根入れ深さと先端支持力について	茶谷文雄 ⑩	218
地盤の液状化判定ならびに液状化を考慮した設計について	船原英樹 ⑪	202
地中梁内に鉄骨を入れるSRC造建築物の柱脚設計	池田博俊 ⑫	200
学会RC規準の振動感覚曲線について	安藤啓 ⑫	202

TECHNICAL View

構造技術

耐震性と設計自由度を両立した次世代型低層鉄骨構造	①	59
V字形平行弦トラスにより水滴をイメージしたスタジアムを具現化	②	46
建物の剛性バランスを向上させるハイブリッド梁構法	③	53
耐久性と可変性を両立したシステム鉄骨部材による長寿命SI住宅	④	50
PC吊床版を利用した自旋式PC複合トラス橋	⑤	57
間伐材を用いた国内最大級の木造立体トラス構造物	⑥	54
伝統木造天守の常時微動測定により振動特性を把握	⑦	53
方杖ダンパーを用いた柱梁接合システムを開発	⑧	48
H型鋼を用いた立体トラス大屋根を高精度・短工期に実現	⑩	52
複合構造梁構法をXY両方向に初採用	⑩	59
ヨーロッパの壁式木造建物の実大振動実験を実施	⑩	61
3次元CAD/CAM技術を採用した単層ラチス架構	⑪	55
都市型3階建耐震住宅のバリエーションを拡充	⑪	63
ユニット単位で組み立てる木造エコロジー建築	⑫	47

免制震

実用ビルを自由震動させ免震装置の経年劣化を確認	①	51
-------------------------	---	----

耐震補強

傘の挙動を応用した制震装置で伝統木造を改修	②	51
アラミド繊維シートによる木造軸組の接合補強工法	②	59
木造住宅の耐震性を高める耐力壁ブレース工法	②	60
CFRPプレートによるS造、RC造建物の補強工法	③	51
居ながら施工が可能な制振フレームによる補強構法	④	60
ブレース不要の耐震補強工法を教育施設へ初適用	⑥	57
超高強度繊維補強コンクリートダクトルを用いた耐震補強壁	⑧	20
幅広い用途に適用できるブレース不要の耐震補強工法	⑧	23
連結制振工法を共同住宅の耐震改修工事へ適用	⑪	54
鉄骨ブレース簡易接合工法で防災技術評価を取得	⑫	51
低振動・低騒音・無粉塵の耐震補強工法をオープン化	⑫	53

施工技術

ローコスト化を実現した鉄筋の機械式定着工法	①	53
ひび割れ誘発目付き耐力壁構法を開発	①	62
マンションの工期を最大で約40%短縮する工法を開発	②	62
柱プレカラム工法による高品質化と躯体コスト低減	②	63
現場溶接が不要な角型鋼管柱継手工法を開発	③	49
曲線美の映えるアーチ式高架橋をPCa部材で構築	③	53
超高層集合住宅向けのオールPCa工法を共同開発	③	55
PC柱にも対応するフロアクライミングシステム	③	56
増厚鋼管を用いたダイヤフラムのない接合工法	④	55
SRC造柱梁接合部の合理化配筋工法を開発	④	57
外殻PCa柱工法で建築技術性能証明を取得	⑥	59
ビル建設システムと在来工法を複合させた施工法	⑦	55
高力ワンサイドボルトを用いた角形鋼管継手工法	⑦	57
種々の工法を改良し技能工不足や短工期に対応	⑧	34
高品質な超高層集合住宅を短工期で施工	⑨	53
PCa構築工法によりラーメン高架橋を営業線状で施工	⑪	71

柱脚・基礎・地盤・土壌

SMWにおける排泥量を構築体積の20%以下に抑制	①	66
床下の通気を確保する住宅基礎用ステンレス部材	③	62
PCB汚染土壌の浄化技術で検証実験を開始	③	59
多様な現場条件に対応できる地下水モニタリングシステム	④	65
正確に施工できる目盛付きアンカーボルト	④	69
大口径場所打ち杭まで適用可能な杭頭半固定工法	⑤	66
VOC・油汚染地盤修復技術の検証実験を実施	⑥	75
杭頭半剛接合工法の適用杭径を大幅に拡張	⑦	59
施工費を大幅に低減する中低層向けの鋼管杭工法	⑦	61
場所打ちコンクリート杭を高品質に築造する工法	⑦	63
大臣認定を取得した細径鋼管杭回転貫入工法	⑦	67
高支持力の鋼管杭工法でラインナップを拡充	⑦	68
環境にやさしいアルミ製土台システム	⑦	70
大正初期の高層建築の基礎形式を実物で発掘	⑧	33
既製コンクリート杭の杭頭半剛接合工法を開発	⑧	35
大幅な薄壁化が可能な鋼製地中連続壁工法	⑧	36
矩形ケーシングを用いた汚染土壌掘削工法を開発	⑨	59
広範囲に適用できる液状化対策工法を開発	⑨	61
安全・確実・低コストな既存杭切断撤去工法を開発	⑩	68
低コスト・短工期の節付き杭を大規模集合住宅で実用化	⑩	69

掘底部径を軸部径の2倍にできる場所打ち杭工法	⑪	70	可変風量方式の床吹出空調システムを開発	⑧	38
地下空洞に起因する陥没などの防災対策工法を開発	⑫	58	パッシブ手法を取り入れた環境共生型住宅の建設	⑨	49
			サステナブルをテーマにした居住実証実験を開始	⑨	51
			振動伝搬を低減する床先行の乾式二重床工法	⑨	63
補修・改修・診断					
電磁誘導加熱によるRC構造物の非破壊診断技術	①	63	エレベータ地震時管制運転システムを開発	⑨	66
3軸繊維メッシュを用いた既存構造物のコンクリート剥落防止技術	③	46	外気冷却システムを六本木ビルズに導入	⑩	55
コンクリート表面の美観を回復するひび割れ補修技術	③	61	重量床衝撃音対策等級で特別評価方法認定を取得	⑩	63
超高層ビルの外壁を一新するファサード改修技術	④	53	多機能型ダブルスキンサッシでオフィスビルを省エネ化	⑩	64
構造物のコンクリート強度を直接検査する試験方法	④	66	床下ピットを有効利用する省エネルギー技術を実用化	⑩	66
スラブ補強工法を実構造物に試験適用	⑤	65	情報通信装置向けの新型空調システムの開発に着手	⑪	74
RC構造物はつり処理時のはつりガラ・噴射水を回収	⑥	67	ヒートアイランドを緩和する打ち水給水システム	⑫	60
光ファイバセンサによる構造物モニタリングシステム	⑥	72	低コスト・施工省力化を実現した乾式通気管キャップ	⑫	61
超音波を用いた木造建築の腐蝕診断技術	⑧	31	空調・照明を小単位で制御する空調照明システム	⑫	63
建材に含まれるアスベストを最短1日で分析	⑧	39			
排水管更新・更生技術を大規模集合住宅で採用	⑨	62	緑化・防耐火		
木造住宅内部の筋交いを検出する筋交いセンサー	⑨	64	自然共生を目指した高齢者施設に屋上緑化技術を採用	①	49
安全・確実な処理を実現する総合的なアスベスト処理技術	⑨	68	世界初の無石綿耐火被覆板がさらに薄型・低コスト化	①	69
技術センターを次世代に向けた研究施設に再生	⑩	57	合成耐火被覆CFT柱および耐火乾式間仕切壁を開発	②	65
低騒音・低振動の近隣配慮型解体工法を開発	⑪	72	種々の性能を満足する区画貫通部の防火措置工法	②	66
RC構造物の内部状況を3次元で立体的に表示	⑪	73	国内最高レベルの火災工学実験棟を建設	③	58
劣化情報データベースにより合理的な修繕計画を実現	⑫	65	灌水装置を必要としない壁面緑化工法の性能を実証	④	62
			ケーブル延焼防止耐火工法で耐火構造認定を取得	④	67
材料			積載荷重を抑えた簡易システム型の屋上緑化工法	⑥	70
超高強度コンクリートで200N/mm ² の強度を実現	①	55	免震装置用耐火システムで耐火構造認定を取得	⑧	27
高靱性繊維補強セメントを用いたプレキャスト梁部材	①	60	CFT造における耐火被覆低減技術を確立	⑧	37
施工効率をさらに向上させた形成伸縮目地	①	68	免震耐火被覆構法を超高層集合住宅に適用	⑨	55
意匠性に配慮した角形鋼管で国土交通大臣認定取得	②	49	軽量・コーコストなユニット壁面緑化システム	⑩	65
低放射化コンクリートを先端医療施設に初適用	②	64	伐採材などの未分解チップを用いた法面緑化工法	⑩	70
超高強度耐火コンクリートを超高層集合住宅に採用	③	57	高層ビルにも適用可能な壁面緑化システムを開発	⑪	57
耐火性・靱性・高強度を兼ね備えたコンクリート技術	④	51			
フライアッシュを用いた可塑性グラウトを開発	④	61	解析手法・プログラム		
折り曲げ加工の容易な角形鋼管溶接用裏当て金	⑤	59	現代の構造設計に対応する建設用構造解析システム	①	65
あらゆるスパンに対応したハーフプレキャスト板	⑤	64	木造住宅の耐震診断 補強設計プログラム	②	61
超高強度コンクリートの材料性能評価を取得	⑤	67	新たに3機能を追加した一貫構造計算ソフト	④	68
短時間で高剛性が得られる吹付コンクリートを開発	⑥	65	伝熱・結露計算プログラムに新機能を追加	⑤	72
180N/mm ² を実現する超高強度繊維補強コンクリート	⑥	57	避難安全検証法に対応したCAD連携型計算ソフト	⑤	73
溶接量を大幅に削減した鉄骨梁貫通孔補強鋼材	⑥	61	地震リスクを高精度に予測するプログラムを共同開発	⑥	73
ポリプロピレン短繊維による繊維補強コンクリート	⑥	68	環境振動を適切に評価する三次元地盤振動評価システム	⑦	65
EPSを芯材に利用した超軽量床版を開発	⑥	69	パイルド・ラフト基礎の支持メカニズムを高精度に評価	⑦	66
短工期・低コスト・高品質を実現する溶接用裏当て金	⑥	57	液状化地盤にも対応した構造解析プログラム	⑦	69
			LCC算定と長期修繕計画作成システムを共同開発	⑦	71
外装・仕上材			限界耐力計算に利用できる壁式一貫構造計算ソフト	⑦	72
外張り断熱工法を手軽に実現できる断熱野地板	①	67	地震リスク分析により地震対策の投資効果を把握	⑧	29
解体・再利用が容易な解体性接着工法	②	55	室内環境シミュレーションシステムに新機能を追加	⑨	65
心地よさを追求した内装用多機能左官壁	②	67	建物周辺流れと風圧・振動の同時計測システムを開発	⑩	67
通気層を確保し結露を防止するモルタル用通気シート	③	60	集中豪雨対応型河川流出解析システムを開発	⑩	75
通気性と防水性を併せもつ外壁用多機能左官材	④	63	デザインと音響を同時に設計できるシミュレーションシステムを初適用	⑫	44
ガラスの美しさを維持する表面保護加工システム	⑤	69			
耐食性に優れるチタン材の屋根・外装への採用が加速	⑥	61	その他		
紫外線・赤外線をカットするメッシュシートを開発	⑥	68	地震動評価システムをトグル制震構法に導入	①	64
デザイン性と機能性を兼ね備えたダブルガラスパーティション	⑦	50	自治体施設のシックハウス対策に保証施工を採用	③	64
耐震性・安全性・施工性に優れた低層建物専用外壁工法	⑧	40	ユーザーの声から生まれた災害時情報管理システム	③	65
防水性・耐久性に優れた画期的な屋上防水工法	⑧	41	地域固有の水草復活による水辺環境の再生技術	④	64
勾配屋根が可能なシート防水工法を開発	⑨	67	ごみ焼却灰をセメント原料に活用する脱塩洗浄技術	⑤	68
撥水性・耐久性を向上させるコンクリート表面含浸材	⑨	65	梱包材を固形燃料化するリサイクルシステム	⑤	70
高機能フッ素樹脂フィルムが北京五輪施設に採用	⑫	45	建設廃材などの木屑をバイオマスエネルギーに変換	⑤	71
木造建築金物に最適なノンクロムの防錆処理技術	⑫	64	数値解析と振動実験を連動させた数値的実験システム	⑥	63
			大容量ICカードを活用したセキュリティシステム	⑥	74
環境・音・設備			煙突自動除染燻瓦解体ロボットを実用化	⑨	69
長周期地震動に対応したエレベータ管制システム	②	57	再生骨材コンクリートの供給体制を構築	⑩	71
集合住宅バルコニーの風切音防止技術を開発	③	47	緊急地震速報を活用した総合地震防災システム	⑩	59
床のさしみを素早く解消する注入型床鳴り止め剤	③	63	解体コンクリートガラを現場内で再生利用	⑪	67
鏡を用いた自動追尾型太陽光採光システム	⑥	69	リアルタイム防災システムを商用ビルに初適用	⑫	49
多数の乗りかごを循環させるエレベータ駆動技術	⑥	71	外壁などの汚れを分解・除去するスチーム洗浄機	⑫	62